

**製品名: Ki 67(4A8)マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM12993**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、pH 7.4、0.5% 保護タンパク質、防腐剤として 0.02% 新型防腐剤 N、50% グリセロールを含有。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率 WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200

分子量

## 抗原情報

遺伝子名	MKI67
別名	MKI67; Antigen KI-67
遺伝子 ID	4288.0
SwissProt ID	P46013
免疫原	Ki 67 の合成ペプチド

## 背景

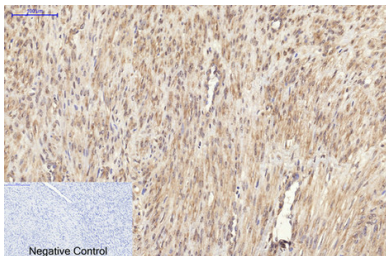
この遺伝子は、細胞増殖に関連し、おそらく細胞増殖に必要である核タンパク質をコードしています。選択的スプライシングを受け

た転写バリエーションが記載されています。関連する擬似遺伝子が X 染色体上に存在する。[RefSeq 提供、2009 年 3 月]、発生段階：この抗原の発現は、細胞周期の G1 期後期、S 期、G2 期、M 期に優先的に起こりますが、G0 期の細胞では抗原は検出されません。機能：細胞増殖の維持に必要であると考えられています。オンライン情報：Ki-67 エントリ、類似性：1 つの FHA ドメインを含みます。細胞内局在：G1 期では主に核小体領域に局在し、後期には核内部にも検出され、主に核マトリックスに局在します。有糸分裂では、すべての染色体に存在します。サブユニット：KIF15 と相互作用します。FHA ドメインを介して MKI67IP にバインドします。

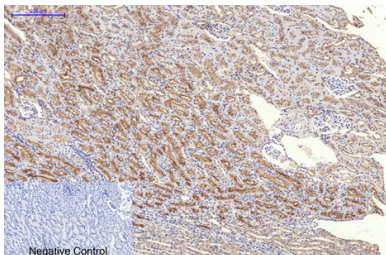
## 研究分野

細胞生物学

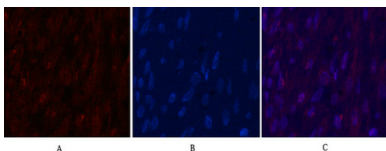
## 画像データ



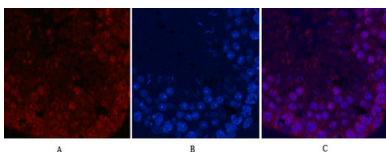
パラフィン包埋ヒト子宮癌組織の免疫組織化学染色。1. Ki 67 モノクローナル抗体 (4A8) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



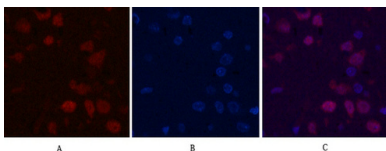
パラフィン包埋ラット腎臓組織の免疫組織化学染色。1. Ki 67 モノクローナル抗体 (4A8) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



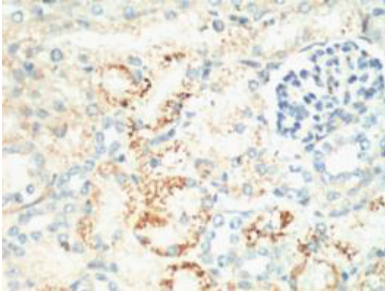
ヒト乳がん組織の免疫蛍光染色。1, Ki 67 モノクローナル抗体 (4A8) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



マウス精巣組織の免疫蛍光染色。1, Ki 67 モノクローナル抗体 (4A8) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



ラット脳組織の免疫蛍光染色。1, Ki 67 モノクローナル抗体 (4A8) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



マウス腎臓組織の IHC 染色 (1:200 に希釈)。